

## 公益社団法人 淡路納税協会 青年部会

### 第9回「青年の集い」北近畿大会に参加して

副部会長 上村 雄二郎

平成28年11月25日、公益財団法人納税協会連合会青年部会連絡協議会主催による第9回「青年の集い」北近畿大会に参加をいたしました。

今回は北近畿の舞鶴の地にお邪魔致しました。昨年は淡路・播磨大会という事でわたくし共の主管での開催でしたので、今年は少し楽な気持ちで参加させていただきました。今年は後藤部会長、齋藤顧問と共に参加させて頂き、また、当日は尾上専務と道中を共にさせていただきました。せっかく舞鶴の地での開催という事で、戦後唯一の「引き揚げ港」の街の勉強も！という事で記念館や会場となった赤レンガパークの博物館も見学させていただきました。地元洲本の赤レンガの建物とは用途も違い、軍事用途であった事もあってか規模も大きく、保存されている煉瓦の建物も多いので今では素晴らしい観光スポットとなっていて、大変良い勉強になりました。

さて話を「青年の集い」に戻しまして、本年も例年同様に近畿2府4県より約700名のメンバーが集まり大変盛会のうちに開催されました。舞鶴市総合文化会館にて行われた第一部の講演会では、納税協会連合会青連協石井副会長の開会のことばに始まり、納税協会連合会青連協西角会長のあいさつ及び活動報告、納税協会連合会尾崎会長のあいさつ、大阪国税局藤田局長そして、舞鶴市多々見市長よりの挨拶の後、カレーハウスCoCo壱番屋創業者、株式会社壱番屋創業者特別顧問である宗次氏による「繁



盛させなければ、お客様の声を聞け」と題した講演があり、普段あまり講演でも話に引き込まれる事の少ない私ですが、仕事一筋で来られた宗次氏のお話しに聞き入り大変良い勉強となりました。

その後、場所を舞鶴市赤レンガパーク内の赤れんがイベントホールに移し意見交換会が開催されました。意見交換会では終始大賑わいで多くの若手経営者のパワーを感じさせて頂き、私自身も大変多くの刺激を受けました。

そして、来年第10回「青年の集い」は阪神大会で、11月29日の開催予定です。再び兵庫県での開催となります。行きやすい場所でもあり、来年はより多くのメンバーで参加できればと思います。

## 淡路地区青色申告部会連合会

### 実務者研修会

五色町商工会 安田 計二

淡路地区青色申告部会連合会の実務者研修会が、さる11月10日(木)淡路納税協会において、商工会議所・商工会職員が午前午後あわせて37名参加し、開催されました。

今回は、いよいよ取り扱いが始まる特定個人情報(マイナンバー)について洲本税務署から講師を迎え、研修が行われました。

マイナンバー制度は、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現化する社会基盤です。マイナンバーは国民一人ひとりが持つ12桁の番号のことです。今後は行政への提出書類に必要となってきます。

研修内容は、マイナンバーを取り扱う上での規定や注意点をQ&A方式でわかりやすく説明を受けました。今後

は今回の研修で得た知識を基にマイナンバー制度を理解し、業務に生かしていきたいと思っております。

